

令和7年度 事務事業マネジメントシート		段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価					710	アイラブロード事業					建設構想部		道路保全課	
1 事業概要		中事業番号		891									所属コード		303000	
政策体系		SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X推進	手段	意図（目的）				
大綱（取組）	V 「暮らしやすいまちの未来」	11.2 11.6 12.5									ボランティア団体に、アイラブロード事業への加盟を募る。加盟団体に対しては、団体名称を表示した看板の設置等の支援を行う。	道路の美化と、道路愛護精神の高揚を図る。				
施策	4 豊かなまちなみがあり、誇りと魅力あふれるまち															

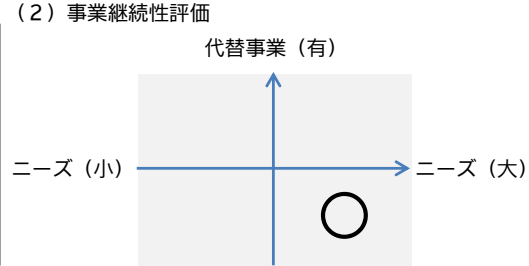
事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境		今後周辺環境（予測）				住民意向分析			
事業開始前はボランティアによる道路美化活動の実態はあまり把握されておらず、市民の認識も低かった。そこでボランティア団体の名称看板を活動路線に設置することで市民の道路美化活動への認識向上、及び道路愛護精神の高揚を図ることとした。		ボランティアによる道路美化活動により、道路愛護精神の高揚が図られる。		地域貢献や環境問題の意識向上により、加盟団体数の増加を見込んでいる。				市と住民との協働による道路美化のボランティア活動を通じた地域貢献の意識高揚から加盟要望がある。			

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度		2028年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	中間指標 2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	市民	人		324,586		322,515		319,680								
活動指標①	PR回数	回	3	3	3	3	3	3	3	3	3		3	3		
活動指標②	新規加盟団体に対する看板設置数	枚	5	3	5	10	5	7	0		5		5	5		
活動指標③																
成果指標①	加盟団体数	団体	81	83	86	87	91	92	96		101		101	101	76	96
成果指標②	加盟団体活動回数（清掃）	回	597	603	627	644	657	676	687		717		717	717	567	687
成果指標③	加盟団体に対する看板設置数（累計）	枚	70	62	75	72	80	79	85		90		90	90	65	85
単位コスト（総コストから算出）	加盟団体活動（清掃）1回あたりのコスト	千円		3.5		6.9		4.3	2		2		2	2		
単位コスト（所要一般財源から算出）	加盟団体活動（清掃）1回あたりのコスト	千円		3.5		6.9		4.3	2		2		2	2		
事業費		千円		999		2,350		2,188	0		1,334		1,134	1,134		
人件費		千円		1,084		2,085		710	1,084		1,084		1,084	1,084		
歳出計（総事業費）		千円		2,083		4,435		2,898	1,084		2,418		2,218	2,218		
国・県支出金		千円														
市債		千円														
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円														
その他		千円														
一般財源等		千円		2,083		4,435		2,898	1,084		2,418		2,218	2,218		
歳入計		千円		2,083		4,435		2,898	1,084		2,418		2,218	2,218		
		実計区分	評価結果	継続	継続	継続	継続	継続		継続						

活動指標分析結果		成果指標分析結果		総事業費（事業費・人件費）分析結果	
本事業は、平成13年（2001年）から地域住民と市の協奏による道路美化活動を通じて、道路にふれあい、道路の役割、意義や重要性について関心を持っていただき、道路をきれいに、安全に利用していただく、啓発活動の一環としての役割を担っている。令和6年度の活動については、市のウェブサイト、広報こおりやま、道路ふれあい月間（8月1日から31日）等を通じてPR活動を実施し、加盟団体の看板を設置して道路愛護精神の高揚を図った。		令和6年度の加盟団体数については、地域貢献や環境美化のボランティア活動の一環として、市内の事業者等の新規加盟団体が増加している。		【事業費】 事業費については、計画している看板設置数が5枚のところ、令和4年度新規加盟団体の看板を5枚、令和5年度新規加盟団体の看板を2枚、合計7枚の看板を設置した。物価高騰の影響から看板の材料費等が高騰したものの、事務の効率化などにより、事業費の抑制を図った。	
				【人件費】 人件費については、加盟団体数が87団体から92団体に新規加盟5団体が増加したが、道路美化・清掃作業等のごみ回収をワークシェアによる事務の効率化等により、コスト縮減を図った。	

### 3 一次評価（部局内評価）

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		4
2 公平性		3
3 効率性		3
4 活動指標（活動達成度）		4
5 成果指標（目的達成度）		4



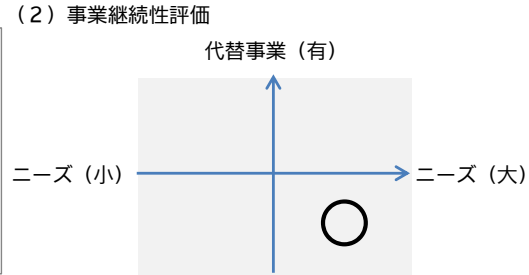
継続	一次評価コメント
	本事業については、計画どおりに事業が推進されており、道路美化活動を通じて、道路にふれあい、道路の役割、意義や重要性について関心を持っていただき、道路をきれいに、安全に利用していただくため、継続して実施する。

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス（会議レス）

気候変動対応	D X (デジタル市役所)	部局間協奏
○		○

### 4 二次評価

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		4
2 公平性		3
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		4
5 成果指標（目的達成度）		4



継続	二次評価コメント
	令和6年度は、市ウェブサイトや広報こおりやま等を通じたPRにより、新たに5団体が加盟し、加盟団体数は92団体に増加した。また、清掃活動回数については、計画値を上回る活動がなされており、環境保全やボランティア活動を通じた地域貢献への意識の高まりが見てとれる。 看板設置についても計画値以上の看板を設置した。人件費については大きく削減しており、これは、道路美化・清掃作業のゴミの回収をワークシェアすることによって事務の効率化を図った成果である。 今後においても、道路の美化の推進だけでなく、環境問題やボランティア活動等、社会貢献活動への意識高揚が期待できることから、継続して事業を実施する。 なお、さらなる事業の普及や新規加盟団体の増加を促進するため、加盟団体名や活動状況の公表等、PR手法について検討する必要がある。

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画